環境負荷軽減に向けた活動

富士ソフトは1998年8月、独立系ソフトウェア企業としては日本で初めて環境保全活動の国際規格である「ISO14001」の認証を取得しました。
「アマゾンの緑を守る」を環境理念に掲げ、美しい自然に恵まれたこの地球環境と資源を次世代に引き継ぐため、環境保全への取り組みを経営課題の重要項目の一つとしてとらえ、資源の保護を推進し、継続的な改善を図っています。

JQA-EM0205
Head Office

ISO14001
「環境マネジメントシステム」
登録証番号：JQA-EM0205

環境に対する考え方

【環境理念】

アマゾンの緑を守る

【環境方針】

美しい自然に恵まれたこの地球環境と資源を次世代に引き継ぐため、
環境保全への取り組みを経営課題の重要項目の1つとしてとらえ、
持続可能な国際社会の創造に貢献していく。

【行動指針】

(1)ICTの発展により低炭素社会の創造に寄与する
(2)環境の法規制及び周辺地域の環境条例、その他当社が同意する協定等の要求事項を遵守し、それらに沿った環境管理を行う
(3)国際社会との共生、地域社会との共生を図る
(4)社内外のステークホルダーとの積極的なコミュニケーションを行う
(5)社員ひとりひとりは企業活動の内外にかかわらず、環境負荷軽減に向けて行動し、継続的改善に取り組み、汚染の予防及び地球環境保全に貢献する

環境活動への取り組み

当社は、環境関連の法令条例を遵守し、環境に影響を及ぼす事故や汚染を未然に防止するため、環境担当役員のもと、EMS実施責任者、EMS実施者を配置し、EMS内部監査員での監査を実施、環境会議にて計画や活動報告を行い、低炭素社会の実現に向けて、全国の拠点で以下の取り組みを行っています。

- 省エネ性の高い機器の導入(旧型の空調機やサーバーの入れ替え)
- 高効率の熱源設備の利用や省エネ対策の実施
- 法令条例に基づく排水、廃棄物、騒音等の対策
- 全国のオフィスでライトダウンキャンペーンの参加

温室効果ガス削減の取り組み

全社体制で温室効果ガス削減に向けた取り組み

当社は、温室効果ガス削減に向けて定期的に環境会議を開催しています。CO_2の削減や省エネ活動に関する取り組みを細かく取り決めた全社統一の「FSIeco ガイドライン」を全事業所に展開し、環境負荷軽減の活動を推進しています。また、経済産業省の省エネ法遵守のため、高効率な空調機や設備の導入など温室効果ガス削減に向けて対応しています。引き続き全社一丸となって、温室効果ガス削減に取り組んでいきます。

温室効果ガス排出状況　(年度、t-CO_2)

	2015	2016	2017	2018	2019
全事業所	17,833	17,683	16,388	16,500	15,759
秋葉原ビル	6,861	6,578	6,507	6,629	6,443
本社ビル	4,192	4,002	3,887	3,743	3,707
門前仲町ビル	2,419	2,403	2,195	2,148	2,213
その他自社ビル	4,361	4,700	3,799	3,980	3,396

※経済産業省「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」より算出

東京都環境確保条例への取り組み

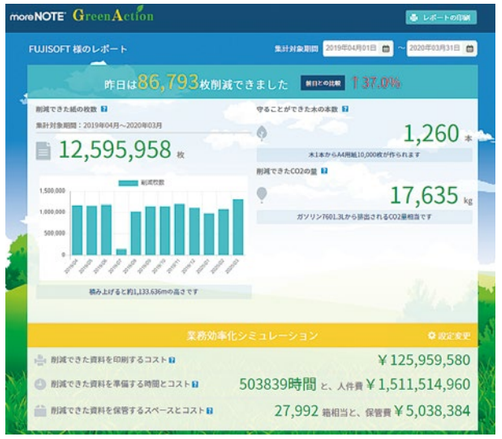
東京都環境確保条例第一計画期間(2010~2014年度)のCO_2排出総量8%削減義務に対し、20.7%削減を達成しており、引き続き第二計画期間(2015~2019年度)の削減義務率17%達成に向けて取り組みを進めています。

Column

moreNOTEを活用し、1カ月で100万枚のペーパーレスを実現

当社の社内会議や資料確認では、完全ペーパーレスを実現しています。こうした際の書類の共有に威力を発揮するのが、自社開発製品であるペーパーレスシステム「moreNOTE(モアノート)」です。活用の結果、当社では1カ月間で100万枚相当のペーパーレス化を達成しました。

当社は、地球温暖化を重要な課題ととらえており、自社開発製品およびソリューションを社会に広く提供することにより、これからも環境負荷軽減に貢献していきます。



ペーパーレスを見える化した画面